

伊賀市 事務事業評価シート

経常的事務事業

事業名	234	戸籍総合システム開発事業	会計	01	一般会計
基本施策	64	公共サービスの窓口を分かりやすくする	款	02	総務費
			項	03	戸籍住民基本台帳費
			目	01	戸籍住民基本台帳費
担当部課名		生活環境部住民課	細目	103	戸籍総合システム開発事業
作成者氏名	福永愛子	連絡先 22-9645(内線2520)	細々目	01	戸籍総合システム開発事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	国民(親族的身分関係を登録し公証する制度の充実発展)のため。	戸籍事務のコンピューター化により、迅速かつ適正に処理ができ行政サービスの向上を図る。
本年事業内容	戸籍事務のコンピューター化を実現するための戸籍法等の一部を改正する法律が平成6年12月1日施行され、平成14年6月に旧上野市と旧青度山町が戸籍総合システムを導入した。 ことによる委託料の支払い。 業①戸籍総合システム業務委託料立替払い(旧上野市分) 内②戸籍総合システムブックレスデータ作成業務、戸籍総合システム・ブックレス導入ソフトウェア使用権許諾料立替払委託料(旧青山町分)	
根拠法令・要綱等	戸籍法・戸籍法施行規則・住民基本台帳法	

投入資源

		単位千円		
		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	4	4	4
	人件費合計(A)	28,800	28,800	28,800
	事業費(B)	55,170	10,104	538
	委託料			
②支出内訳(千円)	①作成業務	33,438	3,344	
	②電算化事業	6,801	6,760	538
	その他	14,931		
	合計(A+B)	83,970	38,904	29,338
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	受益者負担			
	その他特財			
	一般財源	83,970	38,904	29,338
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
戸籍データ作成業務委託料	千円	33,438	3,344	0			
システム開発業務委託料	千円	6,801	6,760	538			
戸籍総合システム保守委託料	千円	3,969	0	0			
電算機借上料	千円	10,962	0	0			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
戸籍事務を迅速かつ適正に処理することができ市民への行政サービスを図る。	戸籍関係届出受理及び審査	分/1人あたり	60分 目標 ()	60分	60分
戸籍事務を迅速かつ適正に処理することができ市民への行政サービスを図る。	戸籍関係届出による記載及び処理	分/1人あたり	10分～15分 目標 ()	10分～15分	10分～15分

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

平成6年12月に戸籍法の一部が改正され、戸籍事務をコンピュータシステムを用いて処理することで戸籍事務を近代化し社会の進歩に即応でき迅速で正確な対応ができている。
--

評価	有効性	4	戸籍の電算化事業を実施したことにより、戸籍事務の正確さと迅速化を図ることができ行政サービスの向上につながっている。 伊賀市の本籍人口12万913人のうち、電算化人口12万913人で電算化率は99.9%である。	総合評価 A
	達成度	4		
	効率性	4		